

三八

52



立案 昭和七年十月廿日  
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

、故持命金履公使小林龜久確位階追陞  
件

持命十月廿八日  
昭和七年十月廿九日達  
臺帳記入十月廿一日官報報告済

宮内省

裏面白紙

>60





故特命全權公使小林龜久雄佐階追陞ノ件  
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十六年十月十五日

内閣總理大臣公爵近衛文麿



内

閣



裏面白紙

外位第一號

起

昭和十五年十月十四日

裁可

昭和十五年十月十五日施行

昭

和

年

月

日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

故特命全權公使小林龜久雄位階追陞

例

辭令案

十月九日付

内閣

262

外位第八一號

敍正四位昭和十六年十月九日死亡故特命全權公使從四位小林 龜久雄

大正九年三月二十九日任外務事務官兼外務省事務官以來在職滿十年以上

右文武官敍位進階内則第四條ノ二ニ依リ謹テ奏ス

昭和十六年十月十日

外務大臣 豊田 貞次



裏面白紙

263

外務省



秘

人祕第一〇八五號

昭和十六年十月十日

主任者、人事課、笠原

外務大臣 豊田 貞次

内閣總理大臣 公爵近 衛 文 磨 殿



故特命全權公使小林龜久雄位階追陞ノ件

故特命全權公使從四位小林龜久雄位階追陞ノ件別紙ノ通上奏致候  
間可然御取計相成度此段申進候也

外務省

(日本標準規格B5)

264

めくれず

蘇

間正然職軍信琳知事此與申並辦也

站津命全辦公對寄四立小林倉八報立割並割、并眼珠、並土養姓刻

站津命全辦公對小林倉八報立割並割、并

内閣蘇敷大臣 公稱我 藩

外務大臣

開味十六年十月十日

人御深一〇八五號

上日廿曾位記辭令存付ス

外務局

高

橋

進

外務省長官  
東京市置島區長崎  
六丁目十七番地四

めくれず